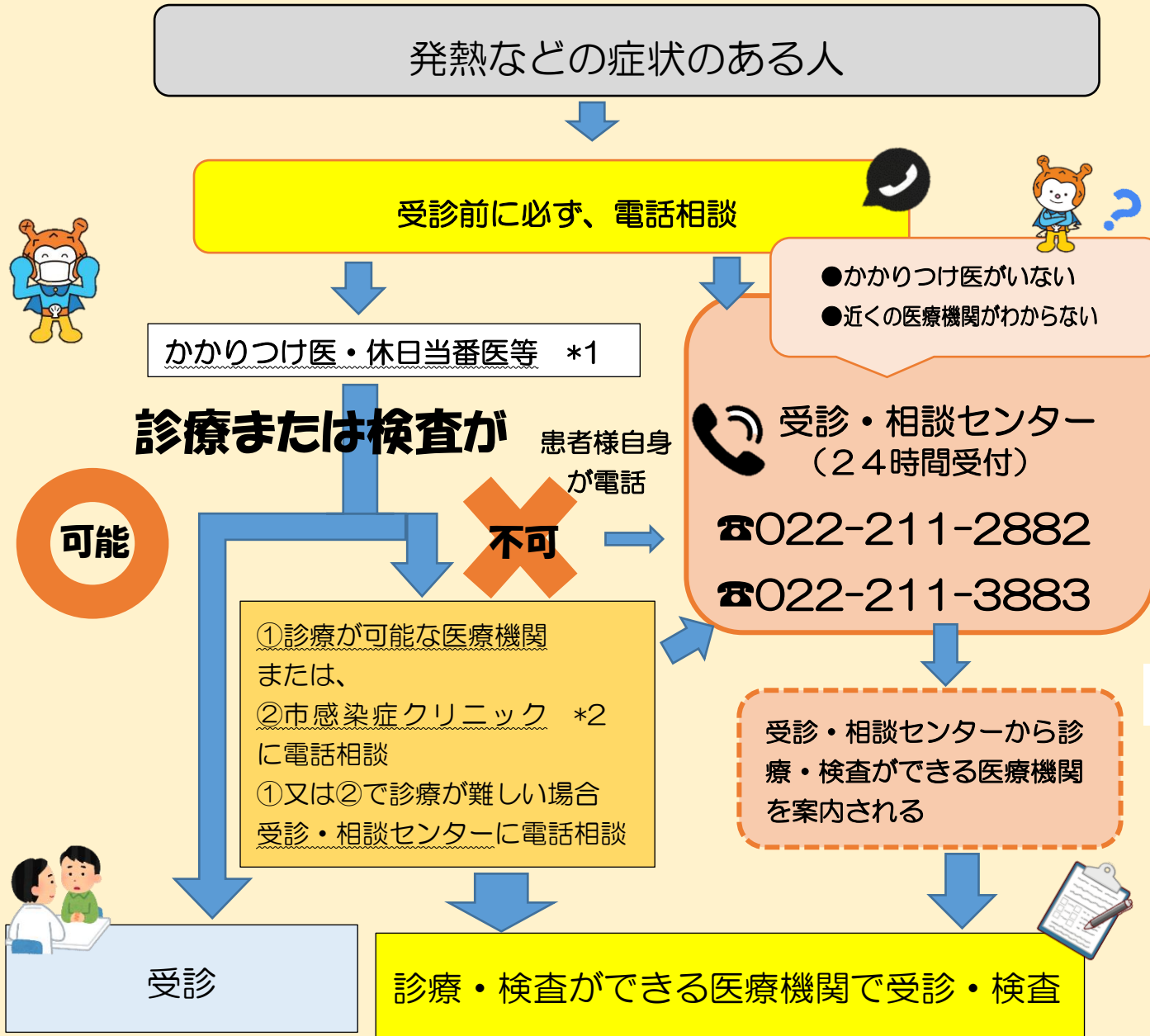


## 新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いいたします

### — 市長・市医師会会長 合同メッセージ — コロナを防いで良い年を迎えよう！！

- 市内では、今月半ばから断続的に感染症患者が発生しており、昨日27日発表の市内15例目の発生により、今月の感染症患者は現時点で10名となっております。  
これまでのところ、宮城県気仙沼保健所による積極的疫学調査や市内医療機関の連携した対応、そして市民の皆様の感染予防対策への御協力により、新規感染者数が日々増加するような感染拡大は抑え込まれている状況にあります。
- 12月21日には市長・市医師会会長連名により「新型コロナ危機宣言」を発表いたしました。  
また市内感染症患者発生の都度、市民の皆様へ向けた市長メッセージを発表し、感染予防の徹底と、感染された方や御家族の方々への御配慮について、御理解と御協力をお願いしてまいったところであります。
- しかしながら国内・県内では1日の新規感染者数が過去最多を更新し続ける等、都市部を中心に感染拡大に歯止めがかからない様相を呈しています。  
特に空気が乾燥し気温が低下して体調管理に一層の留意が求められる冬場を迎え、徹底した感染予防対策の継続が必要となっております。
- 市民の皆様の命と暮らしを守るため、市、市医師会、宮城県、関係機関・団体、市民の皆様が一体となって、この難局を乗り越えてまいりたいと存じます。
- 市民の皆様には、不要不急の外出を控え、飲食は家族などと少人数で、帰省は慎重に検討をしていただく「静かな年末年始」に御協力をお願いいたします。  
また、大人数や長時間におよぶ飲食や、マスクなしでの会話などの感染リスクが高まる「5つの場面」に特段の注意をお願いいたします。
- 市と市医師会では、別紙資料のとおり、年末・年始（12/29～1/3）の市内における発熱患者等の相談・外来受診体制を整えております。  
まずは体調管理に十分御留意の上、発熱等の症状が出た場合には、躊躇せず、かかりつけ医、休日当番医、感染症クリニックや受診・相談センターに電話連絡いただきますようお願い申し上げます。

# ◆年末・年始（12/29～1/3） 発熱患者等の相談， 外来受診の方法◆



## \*1 年末・年始に受診できる「かかりつけ医・休日当番医等」

日	当番医	受付時間
29日	大友医院	8:00~16:00
	おだか医院	8:00~11:30 14:00~16:30
	小松クリニック	9:00~11:30 14:00~15:30
	三条小児科医院	9:00~12:00 14:00~17:00
	条南整形外科	8:15~11:30 13:00~16:30
	村岡外科クリニック	8:30~11:30 15:00~17:30
30日	おだか医院	8:00~11:00 (午前診療)
	三条小児科医院	9:00~12:00 (午前診療)
	条南整形外科	8:15~12:00 (午前診療)
31日	森田医院	9:00~11:30 13:30~16:00
1日	大友医院	8:00~17:00
2日	おだか医院	8:00~11:30 13:30~16:00
3日	小野医院	9:00~12:00 14:00~17:00

## \*2 年末・年始「市感染症クリニック」の診療について

- ◆診療日…12月29日～1月3日（6日間）
  - ◆診療時間…10:00～12:00 14:00～16:00
  - ◆受診方法…診療は完全予約制です
- 発熱等の症状のある方で、受診を希望する方は、予約受付専用電話に連絡して下さい。
- 予約受付時間：9:00～12:00 13:00～15:00
- 予約受付専用電話番号：①080-4143-3849  
②080-4143-4703（年末年始期間のみ）
- \*予約受付専用電話に連絡をいただき、看護師が症状等を聞き取って予約を受け付けます。その際に診療予約時間をお伝えします。

# 感染リスクが高まる「5つの場面」

## 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



## 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



## 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



## 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



## 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

